

# 消防だより

令和6年(2024年)  
10月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950  
吉備金屋消防署 ☎52・5950  
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 5件  
救急 : 1151件  
救助 : 15件

令和6年度全国統一防火標語 「守りたい 未来があるから 火の用心」

## 心肺蘇生法

もし今、あなたの家族や友人が突然倒れ、呼吸や心臓が止まってしまったら、あなたは心肺蘇生法などの救命手当てを行うことはできますか？心肺停止している人への救命手当ては1分1秒を争い、時間の経過とともに救命の可能性は低下します。大切な家族や友人の命を守るためにも、そばに居合わせたあなたが心肺蘇生法などの救命手当てを行うことが非常に重要です。

お持ちのパソコンやスマートフォンで心肺蘇生の基礎知識を学ぶことができますので、次のページをご覧ください。

【総務省消防庁…刊行物…救急お役立ちポータルサイト…一般市民向け応急手当WEB講習】

消防署では、人形を使用して、胸骨圧迫や心肺蘇生法などを学ぶこと

ができる講習会がありますので、受講を希望される場合は、消防本部にお問い合わせください。



## 年末警戒、出初式のご案内

● 年末警戒／12月28日(土)～29日(日)  
● 消防団出初式

・日時／令和7年(2025年)1月12日(日)

・場所／明恵の里スポーツ公園  
※雨天時はきびドームで実施。

## 暖房器具による火災にご注意

寒さが厳しくなり、ご家庭では石油ストーブや電気ストーブをはじめとする暖房器具を使う機会が増えるかと思えます。令和5年(2023年)中の全国で発生した住宅火災の出火原因別死者数では、ストーブによる火災の死者は放火、たばこに次いで3番目に多く、96人となっています。(出典…総務省消防庁ホームページ「消防統計(火災統計)」)

今一度、暖房器具の正しい使い方を確認し、火災を未然に防ぎましょう。

● ストーブを使用する際の注意点  
・寝る前には必ずスイッチを切りましょう。

・カーテンなどの燃えやすい物の近くや、物が落下する恐れのある所では使わないようにしましょう。

・スプレー缶などは暖房器具からの熱で熱せられ、破裂や爆発を起こす恐れがあるため、暖房器具の近くに置かないようにしましょう。

・石油ストーブに給油するときは、必ず火を消しましょう。

・灯油のカートリッジタンクのふたが確実にしまっているかを確認しましょう。

・十分な換気を行いましょう。

## 病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット  
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎ 073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時)  
☎ # 8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎ 073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

